

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
ルネサス エレクトロニクス株式会社
問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU		発行番号	TN-SH7-A0923A/J	Rev.	1.00
題名	SH7786 キャッシュ使用上の注意事項		情報分類	技術情報		
適用製品	SH7786 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7786 グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.00 2010 年 11 月 30 日発行 (RJJ09B0533-0100)		
		全ロット				

[概要]

SH7786 グループユーザーズマニュアル: Rev.1.00 へ使用上の注意追記

[Priority level]

Importance: "Normal"

Urgency: "Normal"

[Web publication]

N/A (for specific users only)

“これは、見開きページの次の現在（from）と修正（to）を比較するための空の調整ページです。”

(PDF ビューアの 2 ページ表示を使用することで、奇数ページ、偶数ページに現在、修正を表示できます。)

[Correction]

1. A.3.6 使用上の注意、付録-36

現在 (from):

A.3.6 使用上の注意

(1) スリープモード

コヒーレンシ有効の CPU がスリープモードに入る前は、OC の全エントリパーズと IC の全エントリ無効化を行ってください。コヒーレンシ有効の CPU がライトスリープモードに入る場合は、OC の全エントリパーズと IC の全エントリ無効化は不要です。ライトスリープ中も他 CPU の OC とのコヒーレンシは維持されます。また、CCR.IBE=1 で ICBI 命令を実行した場合、ライトスリープ中の CPU に対しても IC の無効化の処理を行います。

(2) データ共有

コヒーレンシ無効の CPU 間、または、コヒーレンシ有効の CPU とコヒーレンシ無効の CPU 間でデータを共有する場合は、非キャッシュブル領域を使用してください。

修正 (to):

A.3.6 使用上の注意

(1) スリープモード

コヒーレンシ有効の CPU がスリープモードに入る前は、OC の全エントリパージと IC の全エントリ無効化を行ってください。コヒーレンシ有効の CPU がライトスリープモードに入る場合は、OC の全エントリパージと IC の全エントリ無効化は不要です。ライトスリープ中も他 CPU の OC とのコヒーレンシは維持されます。また、CCR.IBE=1 で ICBI 命令を実行した場合、ライトスリープ中の CPU に対しても IC の無効化の処理を行います。

(2) データ共有

コヒーレンシ無効の CPU 間、または、コヒーレンシ有効の CPU とコヒーレンシ無効の CPU 間でデータを共有する場合は、非キャッシュابل領域を使用してください。

(3) キャッシュコヒーレンシ

オペランドキャッシュ OC が有効(CCR.OCE=1)でかつキャッシュコヒーレンシ有効(CCR.CCD=0) でかつ MOVCA 命令を使用する時は、下表のいずれかを必ず実施して下さい。

表 A.5A MOVCA 命令を使用する時の動作条件

No	オペランド 2 次キャッシュ 有効ビット L2OE	OCBP 命令	OCBI 命令
1	1	使用禁止	使用禁止
2	0	領域 H'F8000000 ~H'F8FFFFFF への OCBP 命令禁止	x

x: Don't care

[Description]

キャッシュコヒーレンシに関する、使用上の注意を追加する。

[Reason for Correction]

OC 有効かつキャッシュコヒーレンシ有効時の動作条件を示す。

- end of document -